

中山道六十九次図



信濃										上野									武蔵									国							
35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	日本橋
藪原宿	奈良井宿	費川宿	本山宿	洗馬宿	塩尻宿	下諏訪宿	和田宿	長久保宿	戸田宿	望月宿	八幡宿	塩名田宿	岩村田宿	小田井宿	追分宿	沓掛宿	軽井沢宿	坂本宿	松井田宿	安中宿	板鼻宿	高崎宿	倉賀野宿	新町宿	本庄宿	深谷宿	熊谷宿	鴻巣宿	桶川宿	上尾宿	大宮宿	浦和宿	板橋宿	宿場	
山城			近江			美濃									信濃				国																
三條大橋	69	68	67	66	65	64	63	62	61	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	宮ノ越宿
	大津宿	草津宿	守山宿	武佐宿	愛知川宿	鳥居本宿	高宮宿	醒井宿	柏原宿	今須宿	関ヶ原宿	垂井宿	赤坂宿	美江寺宿	河渡宿	加納宿	大沼宿	伏見宿	御嶽宿	細久手宿	大湫宿	大井宿	中津川宿	落合宿	妻籠宿	三留野宿	野尻宿	須原宿	上松宿	福島宿	信越本線				

宿場名	距離	最寄り駅	
新町宿	1里18町(5.9km)	新町駅	高崎線
倉賀野宿	1里19町(6.0km)	倉賀野駅	
高崎宿	1里30町(7.1km)	高崎駅	
板鼻宿	30町(3.2km)	群馬八幡駅	信越本線
安中宿	1里30町(7.1km)	安中駅	
松井田宿	2里30町(9.7km)	松井田駅	
坂本宿		横川駅	

中山道とは：

中山道は五街道の一つで、江戸と京都を結ぶ主要街道です。木曾街道ともいわれました。

慶長年間に街道は整備され、上野国（上州、現在の群馬県）には全六十九宿のうち新町・倉賀野・高崎・板鼻・安中・松井田・坂本の七宿がありました。このうち新町宿は承応三年（一六五四）に新たに公認された宿場で、それまで武蔵国（武州）本庄宿から玉村を経て倉賀野宿へ出る街道筋が本道でした。

中山道は信越諸国の大名の参勤交代や年貢米の輸送路としての役割を果たして、各宿場には諸大名や武家が宿泊する本陣・脇本陣や商人、旅人などのための旅籠屋等が建ち並び、五十人五十疋の御定人馬が常備され、荷物の輸送を行う問屋場がおかれました。

浮世絵師 溪斎英泉や歌川広重により描かれた「木曾街道六十九次」が残されており、往時の様子が偲べれます。